

発行：はつらつ編集局
 発行日：平成 25 年 5 月 1 日
 発行人：吉田 秀明
 編集人：はつらつ編集委員
 お問い合わせ：0135-23-3126



回復期リハビリテーション病棟が始まりました！

平成 25 年 3 月 1 日より、余市協会病院に回復期リハビリテーション病棟が開設されました。予期せずに障害を持つことになった患者さんが、スムーズに自宅に帰ることができるように十分なリハビリテーションを行う病棟です。

平成 22 年 9 月から一時的に閉鎖していた病棟を改修し、リハビリテーションを行うのに十分な広さの病室に変更し、車いすでも利用しやすいトイレや洗面所などを設置いたしました。もちろん機能訓練や在宅療養の準備を行うのに必要な機器も導入いたしました。新しい病棟にふさわしい人材も確保し、看護師・介護福祉士・看護補助者が協力し合いながら患者さんのケアにあたっています。リハビリテーション治療の中心になるリハビリテーションスタッフも大幅に増員し、理学療法士・作業療法士・言語療法士がお互いに助け合いながら、機能回復を目指す患者さんの訓練に取り組んでいます。病棟担当医師は私が行っています。



回復期リハビリテーション病棟では、入院できる疾患や入院期間に条件があります。例えば脳血管疾患であれば、発症後 2 か月以内に入院することが条件となり、入院期間は 150 日～180 日間です。大腿骨骨折などは、同じく発症から 2 か月以内の入院と入院期間 90 日以内が条件となっています。限られた期間内でできる限り回復していただけるように、スタッフ全員が力を合わせて取り組んでいます。



回復期リハビリテーション病棟の一日は、朝の着替えから始まります。病衣で過ごすのではなく、普段着で生活することによって 1 日のリズムが生まれます。気分をリフレッシュできるコーヒータイムを設けたり、遊びながら体と頭を使えるアソビリテーションの時間を設定したりと工夫をこらしています。塗り絵などをすることで手の訓練や脳への刺激にもなると考えています。これからもスタッフの叡智を集めながら病棟を運営していく予定です。

入院と在宅療養の懸け橋となる回復期リハビリテーション病棟にご期待下さい。 副院長 野水 眞

後列左から
 田中 新之介
 佐藤 大樹
 浜 幸樹
 吉田 雅美
 桂木 貴大
 吉川 修二
 長井 俊治
 佐藤 雄樹

前列左から
 富田 なみき
 四方 みゆき
 宮脇 莉久
 鶴谷 亜美
 桃井 沙友里
 村上 麻依子
 立蔵 千佳子
 あれ、吉田院長!?



新入職員紹介



救急件数

(4月)

外来受診203件 うち入院39件
 救急車来院72件 うち入院27件

病室面会の際は、必ず1階の受付窓口で手続きをして下さい！

現在面会時間は14:00～19:30となっております。